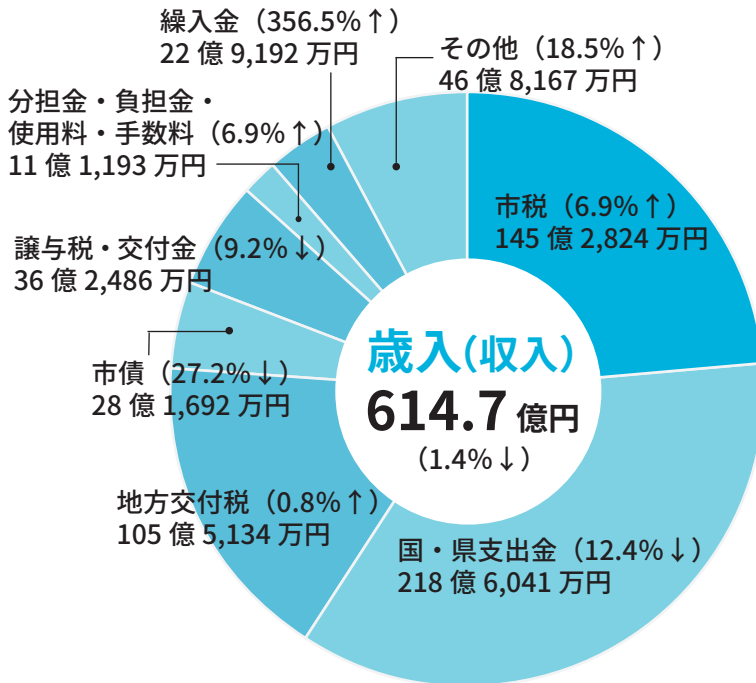


令和 **4** 年度

別府市の 主な事業と決算状況



●金額は、表示している単位未満を四捨五入しています。

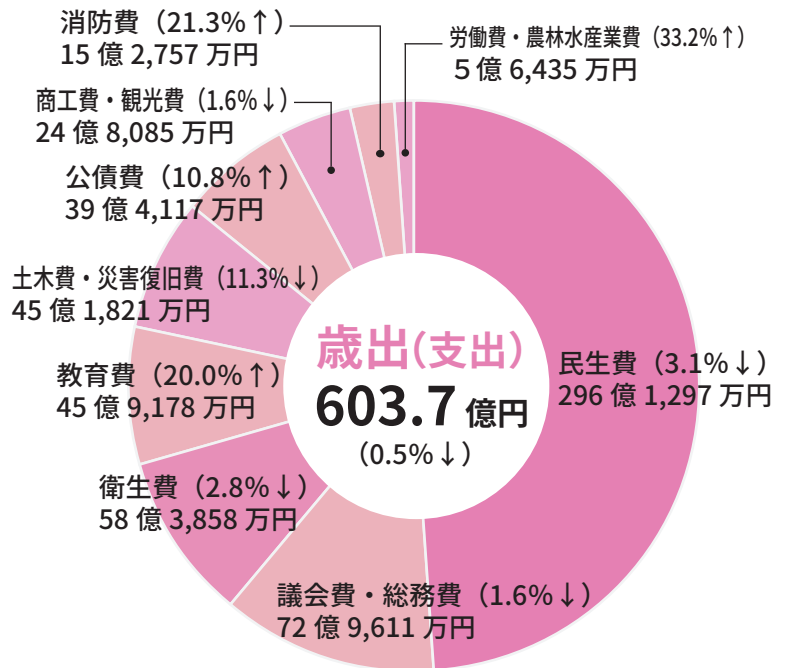


一般会計

区分	用語の説明
市 税	皆さんからお預かりした税金 (市民税や固定資産税など)
国・県支出金	使い方が定められている国・県からの負担金・補助金・委託金
地方交付税	普通地方交付税・特別地方交付税
市 債	市が国や銀行などから借りる長期借入金
譲与税・交付金	使い方が定められていない国・県からの各種譲与税・交付金など
分担金・負担金・使用料・手数料	保育料・ごみ処理手数料など皆さんに負担していただいた収入
繰入金	特定の目的の為に資金の積み立てを行う各基金などから繰り入れるお金
その他	寄附金・財産売払収入・繰越金・競輪事業収入など

一般会計

区分	用語の説明
民 生 費	社会保障、子育て支援、高齢者・障がい者福祉などにかかる経費
議 会 費	市議会の運営、市役所の管理や一般的な事務などにかかる経費
衛 生 費	健康増進、ごみ処理、環境保全などにかかる経費
教 育 費	幼稚園・小・中学校教育、社会教育、スポーツ振興などにかかる経費
土 木 費	道路、街路、公園整備、海岸整備、災害復旧などにかかる経費
公 債 費	市債の返済にかかる経費
商 工 費	商工振興、観光振興、温泉管理などにかかる経費
消 防 費	消防や防災対策などにかかる経費
労 働 費	消費者・勤労者対策、農林水産業振興などにかかる経費



年度末の
財政状況

- 歳入歳出差引額 10 億 9,570 万円 (35.4% ↓) 令和 5 年度へ繰り越しました。
- 基金 (貯金) の残高 135 億 552 万円 (0.7% ↑) 【119,527 円】
- 市債 (借金) の残高 373 億 1,846 万円 (2.6% ↓) 【330,278 円】

() 内は対前年度比、【 】内は、令和 5 年 3 月 31 日現在の別府市の住民基本台帳の人口 (112,991 人) で割った金額です。

●市ホームページにも詳細を掲載しています。トップページから、「市政」⇒「財政」

主な事業

物価高騰に対する取組（主な事業）

物価高騰の影響を受けている市民の負担を軽減するための取組を実施しました。

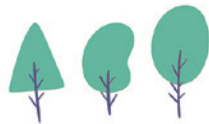
- ・物価高騰対策プレミアム商品券発行事業 3億4,474万円
- ・物価高騰対策子育て世帯緊急支援事業 1億8,309万円
(子育て世帯に対し対象児童1人当たり1万円のクーポン券を支給)
- ・物価高騰対策事業（高齢者） 2億6,988万円
(70歳以上の高齢者に対し、電子マネーをチャージした交通系ICカードを配布)

子ども医療費助成事業 2億3,291万円

子どもの傷病の早期治療を促進し、子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、令和4年10月から、課税世帯の小中学生にも入院・通院・歯科・調剤にかかる医療費の助成対象を拡大しました。

給食費負担軽減事業 8,782万円

子育て世帯の経済的負担軽減を目的として、給食費を負担する保護者に対して、保育園・幼稚園・小中学校の給食費を1人目・2人目半額、3人目以降は全額を補助しました。



共生社会実現に向けた取組（主な事業）

高齢者や障がい者など誰もが安心して安全に暮らせる社会の実現に向けた取組を推進しました。

- ・歩道等段差解消事業 8,109万円
- ・通学路安全対策強化事業 2,554万円
- ・公園トイレ洋式化事業 1,909万円



備蓄倉庫整備事業 1億8,299万円

鉄輪地獄地帯公園に防災備蓄倉庫及び防災研修所を新築、あす・べっぷ体育室を防災備蓄倉庫へ改修し、備蓄計画に沿った備蓄容量を確保しました。



観光ウェブサイトリニューアル事業 2,445万円

ポストコロナを見据え、誘客拡大、滞在期間の長期化、イメージ向上を目指し、別府市の観光情報を集約して情報発信を行えるように、総合観光ポータルサイトとしてリニューアルしました。

財政状況を 大分県下14市と 比較



人口一人当たりで 県下14市の平均値と比較

地方債現在高

市の借金です。県下14市と比較すると、一人当たり142,892円少ないです。(※)



財政調整基金現在高

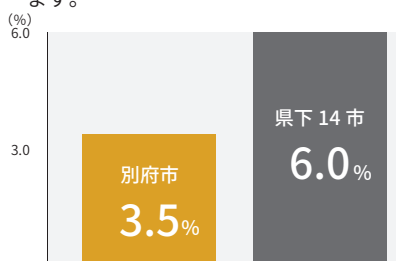
災害など不測の事態に備える貯金です。県下14市と比較すると、一人当たり13,806円多いです。(※)



(※) 令和5年1月1日現在の住民基本台帳の人口で比較しています。

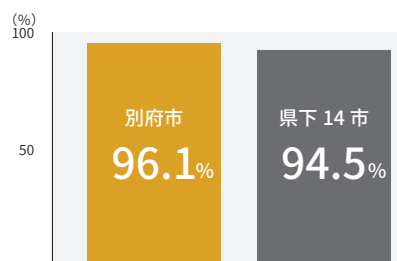
実質公債費比率

通常見込まれる収入に対する借金返済やこれに準じる支出の割合です。この数値が低いほど財政構造に柔軟性があります。本市は、県下14市と比較すると、借金返済額が少ないため、低い水準にあります。



経常収支比率

使い方が制限されていない市税や普通地方交付税など経常的な収入に対する人件費・扶助費・公債費（借金返済）など経常的な支出の割合です。



将来負担比率

通常見込まれる収入に対する一般会計などが今後負担しなければならない支出の割合です。将来的に財政を圧迫する可能性の度合いを表します。本市は、今後負担しなければならない支出を賄える貯金などがあるため、比率はありません。



令和4年度 一般会計と各特別会計の決算額

会計名	歳入	歳出	差引額	
一般会計	614億6,729万円	603億7,159万円	10億9,570万円	
特別会計	658億5,602万円	647億7,932万円	10億7,670万円	
内訳	国民健康保険事業	137億2,391万円	132億2,348万円	5億43万円
	競輪事業	364億646万円	363億554万円	1億92万円
	公共用地先行取得事業	0円	0円	0円
	地方卸売市場事業	4,009万円	4,009万円	0円
	介護保険事業	136億7,330万円	132億790万円	4億6,540万円
	後期高齢者医療	20億1,226万円	20億231万円	995万円
合計	1,273億2,331万円	1,251億5,091万円	21億7,240万円	

●金額は、表示している単位未満を四捨五入しています。

令和4年度 別府市 上下水道局の決算

上下水道局では、業務のスリム化などを常に視野に入れ、各事業に取り組んでいます。今後も、「安心安全なライフラインを、いつまでもお客さまのもとへ」を基本理念に、万全な事業体制を構築します。

☎ 上下水道局総務課 ☎ 23-3108

《水道事業会計》

■収益的収支（税抜）

経営活動に伴い発生する収入と支出

収入 (水道料金など)
22億7,048万円

支出 (減価償却費、委託料など) 利益
20億9,262万円

純利益 1億7,786万円
(前年度比 + 667万円)

■資本的収支（税込）

水道施設整備などに伴い発生する収入と支出

収入 1億527万円 資本的収支不足額

支出 (建設改良費、企業債償還金)
11億4,492万円

資本的収支不足額 10億3,965万円
(前年度比 - 6,157万円)

資本的収支不足額については、過年度分損益勘定留保資金や減債積立金等で補てんしました。

《公共下水道事業会計》

■収益的収支（税抜）

経営活動に伴い発生する収入と支出

収入 (下水道使用料など) 損失
18億4,652万円

支出 (減価償却費、委託料など)
20億6,559万円

純損失 2億1,907万円
(前年度比 + 2,057万円)

■資本的収支（税込）

下水道施設整備などに伴い発生する収入と支出

収入(企業債、工事負担金など) 16億5,082万円 資本的収支不足額

支出 (建設改良費、企業債償還金など)
22億483万円

資本的収支不足額 5億5,401万円
(前年度比 - 2億1,397万円)

資本的収支不足額については、過年度分損益勘定留保資金や当年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。